

# 秋の全国交通安全運動

## 新潟県実施要綱



### 1 実施期間

- 運動期間 9月21日（火）～ 9月30日（木）
- 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（木）

### 2 目的

この運動は、夕暮れの早まりと秋の行楽期が重なる時期に交通事故が多発することから、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

### 3 スローガン

『 夕暮れは 速度を抑えて 早めのライト 』

### 4 運動の重点

- ① 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ② 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上  
～横断歩道での歩行者優先（新潟県重点）～
- ③ 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- ④ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

### 5 運動の進め方

県、市町村及び関係機関・団体は、相互に連携を密にして、それぞれの実情に即した実施計画を策定して、積極的な広報・啓発活動を行い、県民の交通安全意識の高揚が図られるよう、実効的な運動を展開しましょう。

新潟県交通安全対策連絡協議会

### <官公庁>

- ・新潟県
- ・新潟県警察本部
- ・新潟県教育委員会
- ・国土交通省北陸地方整備局
- ・国土交通省北陸信越運輸局
- ・国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局
- ・厚生労働省新潟労働局
- ・新潟市
- ・新潟県市長会
- ・新潟県町村会
- ・新潟県市町村総合事務組合

### <教育関係団体>

- ・新潟県小学校長会
- ・新潟県中学校長会
- ・新潟県高等学校長協会
- ・新潟県小中学校PTA連合会
- ・新潟県高等学校PTA連合会
- ・新潟県専門学校協会
- ・新潟県私立中学高等学校協会
- ・新潟県幼稚園・こども園連盟
- ・新潟県私立幼稚園・認定こども園協会
- ・新潟県保育連盟

### <交通・運輸関係団体>

- ・東日本旅客鉄道株式会社新潟支社
- ・東日本高速道路株式会社新潟支社
- ・公益財団法人新潟県交通安全協会
- ・一般社団法人新潟県安全運転管理者協会
- ・公益社団法人新潟県トラック協会
- ・一般社団法人新潟県ダンプ協会
- ・公益社団法人新潟県バス協会
- ・一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会
- ・一般社団法人新潟県自動車整備振興会
- ・新潟県自動車販売店協会
- ・一般財団法人新潟県自動車標榜協会
- ・一般社団法人新潟県指定自動車教習所協会
- ・一般財団法人県自動車練習所
- ・軽自動車検査協会新潟主管事務所
- ・陸上貨物運送事業労働災害防止協会新潟県支部
- ・独立行政法人自動車事故対策機構新潟主管支所
- ・新潟県二輪車普及安全協会
- ・自動車安全運転センター新潟県事務所
- ・一般社団法人新潟県交通安全施設協会
- ・新潟県高速道路交通安全協議会
- ・新潟市個人タクシー事業協同組合
- ・一般社団法人日本自動車連盟新潟支部
- ・新潟県自転車・軽自動車商協同組合
- ・新潟県レンタカー協会
- ・新潟県ハイヤー交通共済協同組合
- ・新潟県自動車車体整備協同組合
- ・赤帽新潟県軽自動車運送協同組合
- ・新潟県オートバイ事業協同組合
- ・新潟県軽自動車協会
- ・日本通運株式会社新潟支店
- ・新潟県中古自動車販売協会

### <報道関係>

- ・株式会社新潟日報社
- ・朝日新聞社新潟総局
- ・毎日新聞社新潟支局
- ・読売新聞社新潟支局
- ・産経新聞社新潟支局
- ・共同通信社新潟支局
- ・時事通信社新潟支局
- ・日本経済新聞社新潟支局
- ・NHK新潟放送局
- ・株式会社新潟放送
- ・株式会社NST新潟総合テレビ
- ・株式会社テレビ新潟放送網
- ・株式会社新潟テレビ21
- ・株式会社柏崎コミュニティ放送
- ・長岡移動電システム株式会社
- ・株式会社エフエムラジオ新潟
- ・燕三条エフエム放送株式会社
- ・株式会社けんとう放送
- ・株式会社エフエム新津
- ・エフエム角田山コミュニティ放送株式会社
- ・株式会社エフエム雪国
- ・株式会社エフエムしばた
- ・株式会社エフエムとおかまち
- ・エフエム魚沼株式会社

### <青少年・福祉関係団体>

- ・社会福祉法人新潟県社会福祉協議会
- ・日本ボーイスカウト新潟連盟
- ・新潟県青少年健全育成県民会議
- ・一般財団法人新潟県民生委員児童委員協議会

### <その他関係団体>

- ・新潟県石油業協同組合
- ・日本郵便株式会社信越支社
- ・一般社団法人新潟県商工会議所連合会
- ・新潟県商工会連合会
- ・新潟県中小企業団体中央会
- ・一般社団法人新潟県銀行協会
- ・全国交通運輸労働組合連合新潟県支部
- ・一般社団法人新潟県農業会議
- ・新潟県農業機械商業協同組合
- ・新潟県農業共済組合
- ・新潟県農業協同組合中央会
- ・全国共済農業協同組合連合会新潟県本部
- ・全国農業協同組合連合会新潟県本部
- ・新潟県信用農業協同組合連合会
- ・新潟県厚生農業協同組合連合会
- ・新潟県酪農業協同組合連合会
- ・東北電力ネットワーク株式会社新潟支社
- ・新潟県酒造組合
- ・新潟県卸酒販組合
- ・新潟県小売酒販組合連合会
- ・新潟県森林組合連合会
- ・新潟県漁業協同組合連合会
- ・公益財団法人新潟県生活衛生営業指導センター
- ・新潟県すし商生活衛生同業組合

- ・新潟県旅館生活衛生同業組合
- ・新潟県料理生活衛生同業組合
- ・新潟県社交飲食生活衛生同業組合
- ・一般財団法人新潟県老人クラブ連合会
- ・公益財団法人にいがた産業創造機構
- ・新潟県医師会
- ・公益社団法人新潟県薬剤師会
- ・一般社団法人新潟県歯科医師会
- ・公益社団法人新潟県看護協会
- ・新潟県土地改良事業団体連合会
- ・一般社団法人新潟県建設専門工事業団体連合会
- ・一般社団法人新潟県空調衛生工事業協会
- ・一般社団法人新潟県LPガス協会
- ・一般社団法人新潟県解体工事業協会
- ・一般社団法人新潟県産業資源循環協会
- ・新潟県住宅供給公社
- ・一般社団法人新潟県建設業協会
- ・一般社団法人新潟県砂利砕石協会
- ・新潟県生コンクリート工業組合
- ・新潟県電気工事工業組合
- ・一般社団法人日本建設連合会北陸支部
- ・一般社団法人新潟県設備設計事務所協会
- ・一般社団法人新潟県電設業協会
- ・一般社団法人新潟県高圧ガス保安協会
- ・新潟県印刷工業組合
- ・公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会
- ・新潟県信用組合協会
- ・一般社団法人新潟県警備業協会
- ・新潟県信用金庫協会
- ・日本通信株式会社
- ・新潟県生活協同組合連合会

（令和3年7月1日現在  
135推進機関・団体、順不同）

### 「ハンドルキーパー運動」

「ハンドルキーパー運動」とは、自動車仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。



新潟県交通安全マスコット  
ルルちゃん

9月30日（木）は「交通事故死ゼロを目指す日」です

全国では記録の残る昭和43年以降、毎日、交通死亡事故が発生していたことから、平成20年1月に、交通安全に対する国民の意識を高めるため、新たな国民運動として、「交通事故死ゼロを目指す日」を設けることとされました。

## 重点① 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

### 歩行者の安全を確保しましょう

- ◎ 信号機の無い横断歩道を横断する時は、左右の確認をし、手を挙げる等の動作でドライバーに対し「横断する意思」を伝えましょう。  
車がしっかりと止まるのを確認してから横断を開始し、横断中も他の車が近づいて来ないか、周囲の状況に注意しましょう。
- ◎ 歩行者も交通ルールを守りましょう。「信号無視」や「車の直前・直後の横断」は絶対にやめて下さい。重大な事故につながります。
- ◎ ドライバーは、歩いている子供や高齢者を見かけたら、その動きに注意して運転しましょう。  
特に、ゾーン30に指定されている区域や、住宅街の路地、公園の近くなどの生活道路では速度を抑えましょう。

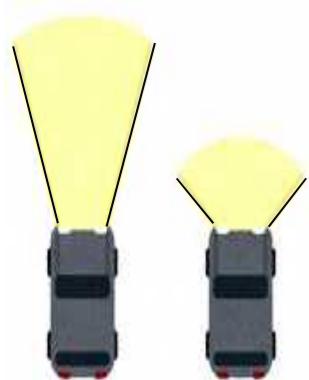


## 重点② 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上 ～ 横断歩道での歩行者優先（新潟県重点）～

### 横断歩行者を保護しましょう

- ◎ 横断歩道での横断者優先は、ドライバーの義務です。  
昨年、交通事故の犠牲となった歩行者は26人で、そのうち7人が横断歩道を横断中の歩行者でした。  
交差点を通過する際は、歩行者の有無をしっかりと確認して、横断者がいる場合や、横断しようとしている人がいる場合には必ず止まりましょう。

### 早めに前照灯を点灯し、ハイビームを活用しましょう



- ◎ 前照灯は、薄暗くなる前に点灯しましょう。  
街灯が少ない暗い道を走行する時は、前照灯を上向き（ハイビーム）にすることで、歩行者などを遠くから発見することができます。  
自分の前に車が走っている場合や、対向車があるときは、前照灯を下向き（ロービーム）に切り替えましょう。  
※ハイビームはロービームと比べて、約2倍以上も遠くまで照らすことができます。

### 夜光反射材を着用しましょう

- ◎ 歩行者からは、自動車が近づいて来る様子が分かって、ドライバーからは歩行者がよく見えないことがあります。  
靴、衣服、つえ、カバンなどに、夜光反射材を取り付けることや、明るい色の服装を着用することで、ドライバーに対して自分の存在を知らせることができます。

## 重点③ 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底

### ルールを守って、安全に利用しましょう

- ◎ 自転車は法律上「軽車両」の位置付けで、車の仲間です。車道通行が原則で、道路の左側に寄って通行しなければなりません。例外的に歩道を通行する場合は、歩行者を優先し、車道側を徐行します。
- ◎ 飲酒運転、信号無視、一時不停止はもちろん、二人乗りや並進も危険です。絶対にやめましょう。
- ◎ 自転車利用中の交通事故では、頭部損傷が致命傷になることがあります。自分の命を守るためにヘルメットを着用しましょう。



### 自転車の保険に加入しましょう

- ◎ 自転車は手軽で便利な乗り物ですが、交通事故の被害者にも加害者にもなり得ます。  
自転車による交通事故でも自転車の運転者に多額の損害賠償責任が生じるおそれがあります。  
自転車を利用する家族全員で保険に加入するなど、万が一の事故に備えましょう。



## 重点④ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

### 飲酒運転は絶対にしない、させない

- ◎ 飲酒運転は、極めて悪質・危険な犯罪であり、飲酒運転による悲惨な交通事故が社会問題となっています。  
ドライバーのみでなく、家族、会社、飲食店も協力し、飲酒運転を根絶しましょう。  
飲酒をすると、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下します。  
少量のお酒でも、飲んだ後は絶対に運転してはなりません。



### 「あおり運転」はやめましょう

- ◎ 「あおり運転」(妨害運転)は重大な事故につながる危険な行為です。車を運転する際は、周りの車等に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って運転することが大切です。  
もし、「あおり運転」を受けてしまったら、安全な場所に停止し、110番通報しましょう。また、自分の身を守るドライブレコーダーを装着し、有効に活用しましょう。

